

子育てサポート実践中!

くるみんマーク取得企業です



KURUMIN

鹿児島製茶株式会社 (鹿児島市南栄)・美老園本店(同中町)



デザイナーの福元さん

美老園本店で販売を担当する徳元さん



明治36年創業の鹿児島製茶株式会社(森裕之社長:従業員129人)は、平成22年から一般事業主行動計画に基づき、従業員のワーク・ライフ・バランスを充実させるためノー残業デー、リフレッシュウイーク(5日連続休暇)、育児・介護休暇の取得などを促進。同計画を立てるに当たっては全従業員にアンケートを取り、社員の声を反映した制度作りに取り組みました。

美老園本店で販売を担当する徳元ひふみさんは同社で最初に育児休業制度を利用しました。「制度のお陰で仕事が続けられ、復職後は勤務シフトも希望に沿ってもらえるなど、余裕を持って育児ができます。」(徳元さん)。

本社流通センターでデザイナーを務める福元美鈴さんも、徳元さんとほぼ同時期に育児休業を取得しました。「有給が時間単位で使えるのは助かります。周囲の理解もあり働きやすいです。職種によっては在宅勤務制度などあればいいと思います。」(福元さん)。

制度のスタート以来、離職率も低くなり現在は次のステップとして、女性管理職の登用を積極的に進めており、すでに12人の管理職が誕生しています。

用語解説



パープルリボン運動

子どもや暴力の被害者にとって世界を安全なものとするを目的として、1994年(平成6年)、アメリカで近親姦やレイプ被害者によって生まれたものです。現在、40か国以上の国際的なネットワークに発展し、「女性に対する暴力をなくす運動」のシンボルとして使われています。

編集後記

サンエールかごしまの相談室には、毎日たくさんの方の相談が寄せられています。

「子育てについて」と相談に来られた方のお話を聞いていくと悩みの背景に夫からのDVがあることがわかるなど、自分がDV被害者であると認識していない方も少なくありません。

相談室では、相談者の気持ちに寄り添いながら支援をしています。何を相談していいかわからなくてもかまいません。夫や恋人との関係を「つらい」「何かおかしい」と感じていたら、ひとりで悩まずに相談して欲しいと思います。

男女共同参画情報誌

すてつぷ vol.37

発行:鹿児島市市民局市民部男女共同参画推進課
〒890-0054 鹿児島市荒田一丁目4-1 TEL099-813-0852
制作:南日本新聞開発センター

表紙について

みんなの気持ち(ハート)をひとつにして育つ木は輝きを持ち、常に新しい風を起こす力を秘めています。

本冊子は、紙へのリサイクルに適した材料のみ用いて作成しています。

男女共同参画情報誌

すてつぷ

平成25年秋

2013 vol.37

〈発行〉
鹿児島市男女共同参画推進課

特集

DVひとりで悩まないで

Front interview

フロントインタビュー

DVのない社会に向けて

佐賀県DV総合対策センター 所長 原 健一 さん

上映予定作品

- 10月17日(木)……家で死ぬということ
- 11月21日(木)……ヤコブへの手紙
- 12月19日(木)……嵐が丘
- 1月16日(木)……ソフトボーイ
- 2月20日(木)……台北の朝、僕は恋をする
- 3月20日(木)……Little DJ 小さな恋の物語

